



気付くことができ、児童・生徒に対する理解の幅がより広がります。

インターネット上で自殺をほのめかすなどの書き込みを発見することも、有効な策です。近年、児童・生徒の SNS の使用率が高まっていることを踏まえ、本通知や、12 年ぶりに改定された生徒指導提要では、ネットパトロールなどを活用した早期発見への取り組みを推奨しています。

▼児童生徒の自殺予防に係る取組について（通知）

[https://www.mext.go.jp/content/20240712-mxt\\_jidou02-000037050-100.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20240712-mxt_jidou02-000037050-100.pdf)

◇◆ トピックス（2） .....

文部科学省「令和 6 年度全国学力・学習状況調査の報告書・集計結果について」を公表

.....◆◇

文部科学省は 7 月 29 日、令和 6 年 4 月 18 日に実施された全国学力・学習状況調査の報告書と調査結果を Web で公表しました。

全国学力・学習状況調査では、学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証するとともに、学校の学習指導や学習状況の改善に役立てることを目的としています。

テストとともに実施された質問紙調査から、回答結果を抜粋してご紹介します。

調査結果によると、教科に関する調査の全国（国公立）の小学校 6 年生の国語の平均正答率は 67.8% となり、前年度の 67.4% からわずかに上昇しました。同じく小学校 6 年生の算数では、平均正答率が 63.6% となり、前年度の 62.7% から改善が見られました。基礎的な計算力に加え、応用力の向上も確認されました。

一方、中学校 3 年生の国語については、平均正答率が 58.4% となり、前年度の 70.1% から大幅に減少しました。数学の平均正答率は 53.0% となり、前年の 51.4% から改善が見られました。

教科ごとの調査結果のポイントとして、国語では小・中学校ともに効果的な資質・能力の育成のため、記録、要約、説明、論述、話し合いといった言語活動を工夫することが重要と分析結果が出ています。

課題の解決に向けて自分から取り組んだなど、

主体的・対話的で深い学びをしたと考える児童・生徒ほど、各教科の正答率が高い結果となりました。

さらに、ICT 機器の活用については、小学校で 93.3%（前年比 3 ポイント増）、中学校で 90.8%（前年比 4 ポイント増）が「ほぼ毎日」または「週 3 回以上」使用していると回答しました。分からないことをすぐに調べられ、学習内容が理解しやすいなど、約 9 割の児童・生徒が ICT 機器の効果を実感しているそうです。

文部科学省は、GIGA スクール構想のさらなる推進のために、端末の着実な更新や学校のネットワークの改善など、さまざまな取り組みを実施しています。

▼令和 6 年度 全国学力・学習状況調査 報告書・調査結果資料

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/gakuryoku-chousa/sonota/1419141\\_00004.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/gakuryoku-chousa/sonota/1419141_00004.htm)

■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■

□【2】 情報セキュリティ事故ニュース ～ささいなミスが事故を招く～

■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■□□■

★☆ 情報セキュリティ事故の発生状況（2024 年 8 月 5 日調査）

- ☆★ (1) 紛失・置き忘れ：17 件 (2) 誤公開：7 件 (3) 誤送信：5 件
- (4) 盗難：2 件 (5) 誤配布：1 件 (6) 誤廃棄：1 件

☆★ >> <https://school-security.jp/leak/>

2024 年 6 月 18 日～8 月 2 日に合計 33 件の事故が発生しました。情報セキュリティ事故の内訳と概要（都道府県名、公表日、組織区分、漏えい経路・媒体、個人情報数）は以下の通りです。

(1) 紛失・置き忘れ

- 東京都 2024 年 6 月 20 日 都立高等学校 書類 1 件
- 愛知県 2024 年 6 月 24 日 高等学校 書類 18 件
- 長野県 2024 年 6 月 29 日 県立高等学校 USB メモリ 369 件
- 東京都 2024 年 7 月 5 日 都立高等学校 書類 599 件
- 北海道 2024 年 7 月 8 日 市立中学校 書類 不明
- 北海道 2024 年 7 月 8 日 道立高等学校 書類 14 件
- 埼玉県 2024 年 7 月 8 日 市立小学校 デジタルカメラ・SD カード 16 件
- 埼玉県 2024 年 7 月 10 日 県立高等学校 SD カード 47 件
- 広島県 2024 年 7 月 11 日 市立小学校 書類 154 件
- 北海道 2024 年 7 月 11 日 町立小学校 USB メモリ 30 件

滋賀県 2024年7月12日 私立中学・高等学校 書類 272件  
三重県 2024年7月12日 町立小学校 書類 65件  
埼玉県 2024年7月18日 県立特別支援学校 SDカード 153件  
静岡県 2024年7月19日 市教育委員会 書類 42件  
北海道 2024年7月22日 市立中学校 書類 12件  
静岡県 2024年7月27日 市立保育園・保育所 デジタルカメラ・SDカード 不明  
北海道 2024年8月1日 町立小学校 書類 不明

#### (2) 誤公開

神奈川県 2024年6月18日 市立小学校 インターネット・サービスアプリ 16件  
岩手県 2024年7月5日 県立高等学校 インターネット・サービスアプリ 240件  
秋田県 2024年7月9日 市立中学校 インターネット・サービスアプリ 123件  
大分県 2024年7月9日 町立中学校 その他 3件  
鹿児島県 2024年7月11日 県立不明 インターネット・サービスアプリ 228件  
群馬県 2024年7月11日 市立高等学校 システム・サーバー 158件  
栃木県 2024年8月2日 ホームページ 15件

#### (3) 誤送信

新潟県 2024年6月27日 市その他 電子メール 3件  
大阪府 2024年7月8日 市その他 電子メール 85件  
栃木県 2024年7月12日 県その他 電子メール 42件  
鹿児島県 2024年7月19日 県立高等学校 電子メール 28件  
静岡県 2024年7月31日 県立高等学校 電子メール 115件

#### (4) 盗難

北海道 2024年7月11日 国立大学 パソコン 500件  
茨城県 2024年7月10日 児童館・学童クラブ パソコン 80件

#### (5) 誤配布

静岡県 2024年7月10日 県立高等学校 書類 164件

#### (6) 誤廃棄

大阪府 2024年7月18日 市立小学校 書類 27件

※以下の参考サイトをもとに、学校、公的教育機関、関連組織で発生した情報セキュリティ事故の内訳と概要を掲載しています。事故の詳細は、上記に記載されている項目を検索するなどして、ご確認をお願いいたします。

参考サイト：

東京都教育委員会ホームページ／Security NEXT／Yahoo!ニュース／朝日新聞デジタル／産経ニュース／  
ニュースサイト「毎日新聞」／北海道新聞デジタル／東京新聞 TOKYO Web／埼玉県ホームページ／  
@S [アットエス]／47NEWS／秋田魁新報電子版／NHK NEWS WEB／大分合同新聞プレミアムオンライン Gate／  
栃木県ホームページ／下野新聞 SOON／新潟市公式ホームページ／大阪市ホームページ／  
読売新聞オンライン／茨城新聞クロスアイ など



### □ 【3】 学校 ICT・セキュリティコラム



---

#### ◆ 授業 DX のヒントは目の前に？ ◆

横浜国立大学教育学部附属教育デザインセンター 助教 村上 唯斗

---

GIGA スクール構想が打ち出されてから5年が経とうとしています。  
クラウドを活用した一人1台端末の使用方法についての議論が活発になり、  
「授業 DX (デジタルトランスフォーメーション)」が進んでいます。  
これにより、さまざまな授業の形が生まれ始めていますが、  
一つの明確な正解はきっと存在しないでしょう。

なぜなら、複雑な問題解決を成し遂げるための  
高質な資質・能力の育成方法は、多様であるからです。  
私たちが職能を向上させる方法が一様でないのと同様に、  
教育も一様ではありません。ただし、何をやっても良いというわけではありません。  
子供たち一人一人が確実に成長し、  
未来の社会の担い手として力を伸ばしているかどうか、  
本質的な問いに胸を張って答えられるものでなければなりません。  
具体的にどのような指導をすれば良いのか、ICTをどう活用すれば良いのか、  
どのような授業が力をつけるのか、といった疑問も絶えないことでしょう。  
しかし、自分なりの答えが必ず現場から見つかるはずで  
悩みながら、そしてその悩む過程も楽しみながら、  
このトランジションを味わうことが大切です。  
ヒントは身近にあることが多く、気付いていないだけなのです。

例えば、最近の回転寿司では、どのネタも同じ皿の色で  
提供されることが増えてきました。なぜでしょうか。  
昔は、ネタと皿の色が対応しており、残った皿の数で会計を計算していました。  
しかし、今ではタブレットで注文するため、皿の色は同じでよくなりました。  
それでも、色んな皿の色で提供している店があります。

注文はタブレットなのに、以前の「マグロは赤い皿で、玉子は白い皿で」という当たり前から脱しきれていないのです。  
この思い込みを脱した寿司屋では、新人がネタと皿の対応を覚えたり確認したりする必要がなくなり、会計も楽になったため働き方改革が進みました。

私たちは、当たり前に行っていることの必要性を  
問い直すことを忘れがちです。

「この活動は本当にまだ必要な」と考えるゆとりが必要です。

しかし、今の学校は忙しすぎるかもしれません。

「この校務の作業は本当に必要な」と問い直すことから  
始めるのが良いでしょう。

この手のことは一人では気付きにくいので、協働が必要です。

近い将来、メタバースや生成 AI も教育の深い部分に入り込むでしょう。

これらを活用した DX もそのうち起こるはずですが。

しかし、まずは目の前の当たり前に気付くことから始めるべきです。

DX は最新鋭の技術を活用するだけではありません。

当たり前を問い直し、誰にでも扱える技術を使い、楽で便利にし、

そして子供たち一人一人が学びやすい環境を作ることが重要ではないでしょうか。

#### ◆ 執筆者プロフィール ◆

村上 唯斗

横浜国立大学教育学部附属 教育デザインセンター助教。

東京学芸大学 教育学部、同大学院、小学校講師を経て現職。

一人 1 台端末を活用した授業や、情報教育に関する研究に従事。

▽ 学校 ICT に精通した先生方の書き下ろしコラム

>> <https://school-security.jp/column/>

……◆◆ 【最新版】「個人情報漏えい事故の発生状況調査報告書」を公開 ◆◆……

ISEN では、今年 6 月に「令和 5 年度 学校・教育機関における個人情報漏えい  
事故の発生状況」調査報告書（第 1 版）を Web 公開しました。

第 2 版は、11 月中旬頃公開予定です。

>> [https://school-security.jp/leak\\_all/](https://school-security.jp/leak_all/)

---

<事務局>

教育ネットワーク情報セキュリティ推進委員会 (ISEN)

〒105-0013 東京都港区浜松町 1-30-5 浜松町スクエア 2 階（株式会社 JMC 内）  
<https://school-security.jp/>

---

▽「教育の情報化や学校情報セキュリティ対策」にご興味をお持ちの方が  
いらっしゃいましたら、本メールマガジンをご紹介ください。  
メルマガ登録フォーム：<https://fs220.xbit.jp/y592/form2/>

▽ 個人情報の取り扱いは下記リンクをご参照ください。  
<https://school-security.jp/privacy/>

▽ お問い合わせ・配信停止・メールアドレスの変更は、  
下記フォームよりご連絡ください。  
<https://fs220.xbit.jp/y592/form3/>